

8 月 26 日 : VN 指数は 3 日続伸後の反落

26 日の株式市場は、前営業日までの 3 日続伸の中で大きく株価を上げた銘柄への利益確定の売りの圧力に強く押され反落した。

ホーチミン市場の VN 指数は-0.49%の 1,282.57 ポイントで週を終えた。前営業日までの 3 日間の上げ幅は+2.25%であった。

市場全体の動きは総じて弱く、上昇したのは 131 銘柄にとどまった一方で 321 銘柄が下落を記録した。出来高は 16 兆ドン（6 億 8,330 万ドル）相当の 6 億 6,900 万株となった。

「マーケットは 3 日続伸後の調整の様相を見せた。流動性は前営業日と比較しても高かったが、弱気の方角に変わった。」（BIDV 証券）

時価総額と流動性が高い 30 銘柄で構成される VN30 指数は 7 銘柄が上昇、22 銘柄が下落を記録し、-0.36%の 1,306.81 ポイントとなった。

銀行セクターではベトナム産業貿易商業銀行（CTG）、アジアコマーシャル銀行（ACB）、ティエンフォン商業銀行（TPB）、クオックザン銀行（NVB）、軍隊銀行（MBB）、テクコムバンク（TCB）、サコムバンク（STB）、VP バンク（VPB）などのほとんどの銘柄が下落した。このセクターでは BIDV（BID）とベトコムバンク（VCB）の 2 銘柄だけが上昇した。

エネルギーセクターでもペトロベトナム・ケミカル・サービス（PVC）、ペトロベトナム・ドリリング（PVD）、ペトロベトナム・テクニカル・サービス（PVS）、PV オイル（OIL）などの銘柄が市場の売り圧力により苦戦した。

証券セクターは引け間際につれて下落し、VN ダイレクト証券（VND）、サイゴンハノイ証券（SHS）、バンベト証券（VCI）、アグリバンク証券（AGR）、APG 証券（APG）などが VN 指数の下げ幅を大きくした。

セクター別では、卸売、建設、ゴム加工、IT・ロジスティクス、農業、不動産、食品・飲料、小売、水産加工、プラスチック・化学製品加工など 25 セクターのうち 23 セクターが下落した。

ハノイ市場の HNX 指数は-0.78%の 299.5 ポイントで金曜日の取引を終え、1.7 兆ドン相当の 7,360 万株が取り引きされた。

海外投資家はホーチミン市場では 905.2 億ドンの買い越し、ハノイ市場では 31.4 億ドンの売り越しとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。